

2023(令和5年) 3月号

NO.231

布野

ふの
まちづくり

発行：布野町まちづくり連合会

〒728-0201 三次市布野町上布野1196-1

tel 0824-54-2119 / fax 0824-54-2956

始まると必ず賑わうスリッパ戦
笑い と 歓声 元気の春すぐ

2/19(日)布野中学校体育館で開催されたスリッパ卓球大会。年齢や男女差、卓球経験に関わらず、みんなが楽しめる競技として布野村の時から続いています。
今回は3年ぶりの開催で、感染症対策として広範囲な募集は行わなかったため参加は19名。でも競技が始まると、いつものように各コートから歓声が響き熱き戦いが繰り広げられました。

第18回三次市布野町スリッパ卓球大会の結果

〈ダスルス・エクセレンスの部〉	優勝	ポンコッツ
〈ダスルス・バンビの部〉	優勝	侍J Aパン
〈トリスル戦〉	優勝	永遠のアラフォー

布野町の人口・世帯(令和5年2月23日現在)

人口1,331人(-4) (男651人 女680人) 世帯数572世帯(-1)

青少年育成布野町民会議から新1年生へ

青少年育成布野町民会議では2月7日、布野小学校の来年度新1年生11人の登下校に役立ててもらおうと、渡谷展久会長から布野小学校・谷川佳万校長に熊鈴とカサの贈呈をされました。

町民会議では、布野小中学校の児童・生徒への短歌や標語の募集、また年間を通じた地域の安全や見守りのための青色回転灯防犯パトロール活動も行っておられます。

今年度募集の児童・生徒の短歌や標語の作品は、布野生涯学習センターで3月末まで展示されています。



贈呈される渡谷会長と谷川校長



リスおじさんのバウムクーヘン誕生

道の駅ゆめランド布野では、布野町の新たな特産品として米粉バウムクーヘンの製造販売が始まりました。

このお菓子を作るのは藤井皇治郎さん。

市内在住の藤井さんは「道の駅さんとは、以前から仕事の関係でお付き合いがありました。

材料が米粉であれば、小麦が食べられない人にも楽しんでいただけます。地元・布野産の米粉を使い、他の材料も可能な限り身近な地域から調達して、安心して安全なお菓子作りに努めています。また布野の賑わいに協力したいと思っています。」と話されました。

食べさせてもらったところ、米粉らしい「もっちり感」そして上品な甘さがとても印象的でした。

この米粉を使ったこだわりの『リスおじさんのバウムクーヘン』は、道の駅の南側の林産館で製造、ゆめランド布野の売店やふれあい市場で販売されています。

【問】道の駅ゆめランド布野

TEL 54-2929

センターカフェ開催

交流の場「センターカフェ」が始まりもうすぐ2年が経ちます。毎月第3水曜日に布野生涯学習センターに開設しています。

カフェでは、楽しんで貰える色々な企画を開催しています。2月15日（水）はバレンタイン企画として『ダブルガールのスーパーミニ(?)ライブ』が行われました。

“ひげダンス”で始まったライブは、会場内からチョコが次々と出現し来場者へプレゼント。楽しいトークも受けが良く「久しぶりに笑え良かったよ」と笑顔の意見を頂きました。



ダブルガールによる笑いのパフォーマンス・ショー



3月のセンターカフェ 春を楽しむ企画『琴の調べ & 抹茶に親しむ』

3/15(水) 13:30~15:00 / 布野生涯学習センター

★フリーマーケット★総菜販売あり ※遊びに来てね!

—G7広島サミット応援事業—

ガーデンプレーートの無料配布

今年5/19～21に開催される「G7広島サミット」の応援として、県から木製のガーデンプレーートの配布がありました。数は少ないのですが、希望される方に無料配布します。ご家庭でもメッセージを書いて自宅の花壇に付けるなど大会を応援しませんか。



- 【無料配布物】 木製ガーデンプレート
 (小サイズ) ※写真左 (表示面10cm×7cm)
 (中サイズ) ※写真右 (表示面30cm×13cm)

【配布数】 お一人につき「小サイズ2枚
+中サイズ2枚」計4枚 **先着7名まで**

【配布方法】 3/20以降、布野町まちづくり連合会
(布野生涯学習センター) で

【問合せ先】 布野町まちづくり連合会 TEL 54-2119

布野町グラウンドゴルフ同好会 会員募集!

毎月、月例会を開催しています。布野運動公園には常設コースもあり、道具の貸し出しも行っています。初めての方も気軽に参加してください。

【年会費】 1,000円

【申込】 (会長) 上岡和博 TEL 54-2721
(事務局) 中村 保 TEL 54-2083

—県立図書館G7広島サミット応援事業—

POP コンテストで広島県教育長賞

県内の小中高校生を対象に、G7広島サミットに参加する国や意見交換されるテーマに関連する本を読み、その内容を表したポップ(広告物)作品のコンテストが行われました。

国では日本やアメリカなど7か国、テーマでは世界経済、国際紛争、温暖化など地球規模の課題が想定されましたが、多数の応募の中から布野小学校児童3人が見事入選されました。

〈応募総数〉 1,077点 (うち小学生の部 応募245点)

〈表彰数〉 小学校の部 教育長賞 6点
県立図書館特別賞 49点



品川夏希さん『ムズカシそうなSDGsのことがひと目でやさしくわかる本』のポップ

布野小の受賞者

〈広島県教育長賞〉

品川 夏希さん (6年)

〈県立図書館特別賞〉

米光 せらさん (6年)

溝口 蓮翔さん (6年)

一般書

小さな庭のスタイルブック



The Farm UNIVERSAL CHIBA / 監修
(家の光協会)

たとえ小さなスペースでも、自分のお気に入りの庭があれば生活に潤いと癒やしが生まれます。たくさんの実例とタイプ別の植物図鑑も載っていて、どんなスタイルにするかを選ぶところから楽しめます。

絵本の会「空色のたね」おはなし会
※3月はお休みします

新着資料の紹介

児童書



ルールびっくり事典

こぎさ ゆう / 文 (ポプラ社)

日本では普通の事なのに、他の国や地域では法律違反になることがあるし、他の国や地域で守られていることが、日本ではビックリしちゃう変なルールばかり!

布野図書館 TEL 54-2288

募集します

布野図書館

終活宣言

ペンネーム 昔に戻りたい人

昔…といっても明治、大正、そして昭和初期・中期の米の生産が盛んで人も沢山いて食糧の増産が求められていた頃、人力で近くの山は農地に、少し遠い山は牛馬のエサにするための牧草地に開墾したのだろう。当時は建設機械がなく、人力が普通だったのだろうが大変な作業だったと思える。まあ、時間がゆっくり過ぎていた時代だからこそ出来たのかもしれないが、ある意味うらやましくも感じる。

今の時代に移り「食糧自給率向上のために農地を守ろう」とか「耕作放棄地にしないため後継者育成」とか、国県自治体で様々な農業支援制度が現れては消えの繰り返し。多くの人々が色々な知恵と労力を出し合い農家のためにと努力されてきたことに対しては頭が下がる。

ところが、ボチボチ農家も“くたびれてきた感”が…。農地を維持し農業を守れと言われ、税金を使ってもらっておいて申し訳ないが、そうしたことから脱落しそうで、国民に許してもらいたいとの想いもある。

冷静に考えても、農地の維持を周囲の農家に頼むことも、ほぼ我が家と同じ状況なので遠慮してしまう。要するに自分の身に合った農業経営や農地維持をさせてもらえないかをお願いしたいのである。

ここで思い切って農業農地の終活宣言をしようと思っている。といっても直ぐではなく5～10年後の将来、自分の体力や気力を見通して、また周辺の農家のことも考え

計画的に百数十年前の状態に戻していこうということである。山に戻すということである。

併せて、数万年かけて完成されていた状態を、この百数十年で人の手で開拓したことを懺悔するとともに、感謝も忘れずにいたい。

と、気持ちを切り替えると、何となくプレッシャーから解放されたような気がした。そして山沿いで圃場整備もしてなく、大型農機具の進入が難しい我が家の田んぼを今後どうするかを考えることに。

ワラビやタラノ木などの山菜、コスモスやヒマワリなどの景観作物、柿や柚子などの果樹の栽培・・・。

栽培に手間が掛からず、勝手に収穫物が手に入り、そのうち自分の体力が落ちて収穫作業が難しくなると、明治時代以前の山だった頃に戻るという変化を感じることも良いかも。

こう考えると今後、元の山に戻るまでの間が残り少ない貴重な時間に思えてきた。この時間をどう楽しむか、今しかできないことを考えると、布団に入ってもいろいろな考えが廻り来て、早速明日から田んぼに繰り出そうと考えた。



投稿コーナーでは、皆様からのお話を募集しています。「ほっこり」「元気」なお話大歓迎！採用分にはオリジナルグッズを進呈します。
【問】布野町まちづくり連合会 TEL 54-2119

進学や就職等で 引っ越しをされる方へ

- ◇転入、転居等の手続には「マイナンバーカード」を持参ください。
- ◇就職、退職に伴う社会保険と国民健康保険の切り替えは手続きが必要です。
- ◇浄化槽、下水道等に接続されている方は、「使用開始届」「人数変更届」の手続もお願いします。

※本人、同一世帯以外の方が代理で手続きをされる場合「委任状」が必要です。

【問い合わせ】

三次市布野支所 TEL 54-2111

こころが疲れていませんか？

自殺対策基本法では、毎年3月を「自殺対策強化月間」と定め、国、地方公共団体、関係団体等が連携し、相談事業及び啓発活動を実施しています。

「何だかやる気が出ない」「身体がだるくて疲れが取れない」「眠れない」などありませんか？

「**まもろうよこころ**」でHP検索すると電話やSNSの相談先が分かります。

また、支所保健師も相談に応じます。ご自宅に伺うこともできます。

一人で悩まず相談ください。ご家族の相談も受けています（保健師）。

**相談してみた。
少し気持ちが楽になった。**

人に話すことで、心が軽くなるかもしれません。
匿名でも大丈夫です。
電話でも、SNSでも相談できます。

相談窓口はこちら **まもろうよこころ** 検索

3月は自殺対策強化月間です。